

# 農業用水路を耐震化し、 用水の供給停止や漏水による交通障害を防止する

## 【対策】91 農業水利施設等の老朽化、豪雨・地震対策

対策概要：激甚化・頻発化する豪雨災害等に対応した農業水利施設等の老朽化対策、豪雨・地震対策、施設の集約・再編を含めた適切な更新を推進する。

府省庁名：農林水産省

## 【事例】国営かんがい排水事業「香川用水二期地区」

- 実施主体：農林水産省中国四国農政局
- 実施場所：香川県さぬき市
- 事業概要：「香川用水」は、「南海トラフ地震防災対策推進地域」に位置しており、大規模地震への対策を強化する必要があった。そこで、香川県道10号線（一次緊急輸送路）下に埋設している経年劣化した幹線用水路について、耐震対策を実施した。
- 事業費：5.2億円  
（うち5か年加速化対策（加速化・深化分）3.8億円）
- 効果：幹線用水路（農業用水路）の耐震対策を実施することで、漏水事故発生リスクを軽減し、農業用水の供給停止、道路陥没による交通障害などの二次被害の未然防止に寄与した。

## 【対策箇所の平面図と正面写真】

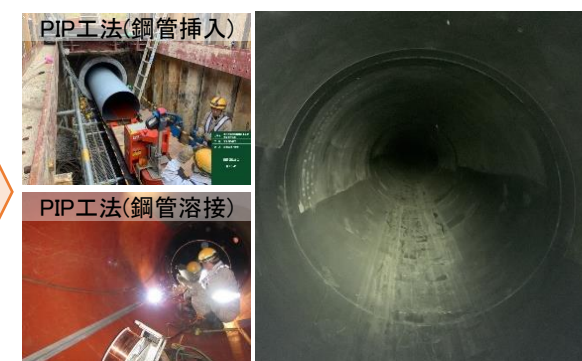


## 【対策前】

管内に漏水が発生



## 【対策後（PIP工法※）】



## ※PIP工法（パイプインパイプ工法）

既設パイプの中に新設パイプを布設する工法。老朽化した既設管に対する非開削更新工法の中で最も代表的なもので、工場で製管した鋼管をそのまま既設管内に挿入する。既設管の強度は考慮せず、自立管として設計しており、新設鋼管で耐震性能を確保している。